

地域協働の国際GWインターンシップ:G-DORM

～ 企業と学生がWin-Winになれる国際的な産学連携 ～

キーワード インターンシップ、留学交流、理工系グローバルリーダー育成、課題解決型学習、国際工学教育

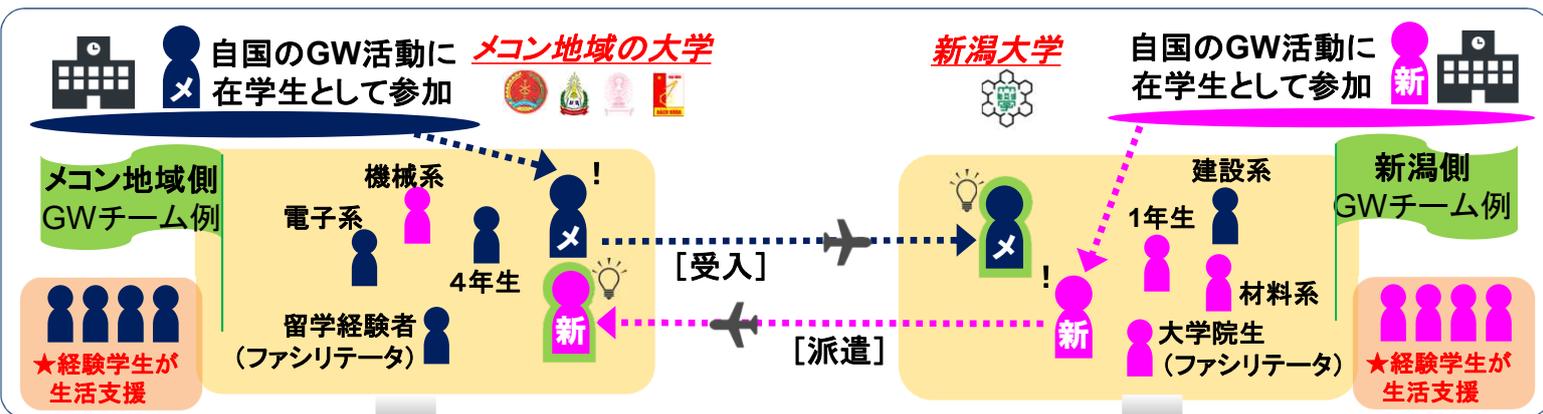
工学部 工学力教育センター 准教授 上田 和孝

概要

新潟大学工学部では、国際工学教育の一環として、メコン地域の大学との留学交流事業G-DORMを実施しています。G-DORMでは、**新潟関連企業と協働して、国籍・分野・学年混合の学生グループ**に対して、**課題解決型の国際グループワーク(GW)インターンシップ**を行います。このインターンシップは、学生の実践的グローバル人材育成の場だけでなく、**受入企業の人材育成・業務改善や、新事業に向けた価値創出等の機会**としても活用されています。

詳細

新潟大学工学部では、**国際グループワーク・インターンシップ**にご協力頂ける**企業を大募集**！！協力大学は、王立ブノンペン大学、ラオス国立大学、チュラロンコン大学、ハノイ工科大学です。



メコン地域(カンボジア,ラオス,タイ,ベトナム)の日系企業

新潟地域の企業等

★新潟関連企業と協働した国際グループワークインターンシップ:必修科目

留学期間	短期(10日間程度)	中期(2ヵ月)	長期(6-12ヵ月)
インターンシップ学外期間	3日間程度	1ヶ月	2ヵ月

事前学習・モニタリング(週報等)・
成果発表会・振り返り学習・
成績評価

○優位性:
・企業と学生が**Win-Win**になれます！

- 企業の評価
- ◆事業改善・生産効率の改善
 - ◆新たな気づきや刺激, 活性化
 - ◆社員の人材育成・能力開発
 - ◆企業の認知度向上
 - ◆人材採用戦略上の有用知見

○実施例、応用例

国際テクノロジーGWインターンシップ

燕市内の金属加工の企業:
レーザー加工品・精密板金, 製缶・
折り曲げ・溶接加工品, 集塵機

テーマ:「ものづくり」の可能性
とその面白さに関する考察

新潟地域[受入]

燕市と共に**産業
振興活動**に取り
組む[つばめいと]
とも連携
(新潟大学燕市
包括連携協定)

メコン地域[派遣]



国際マーケットGWインターンシップ

三条市内の企業のベトナムの現地法人:
産業用・工業用のハカリメーカー
走行車両重量計測装置(WIM)を開発

テーマ:ベトナムでのWIM設置後の
過積載車の迂回防止に関する提案

応用を期待する分野

学生の専攻と異業種・異分野の交流による新たな価値創造を重視します。**どの分野でも歓迎**します。